

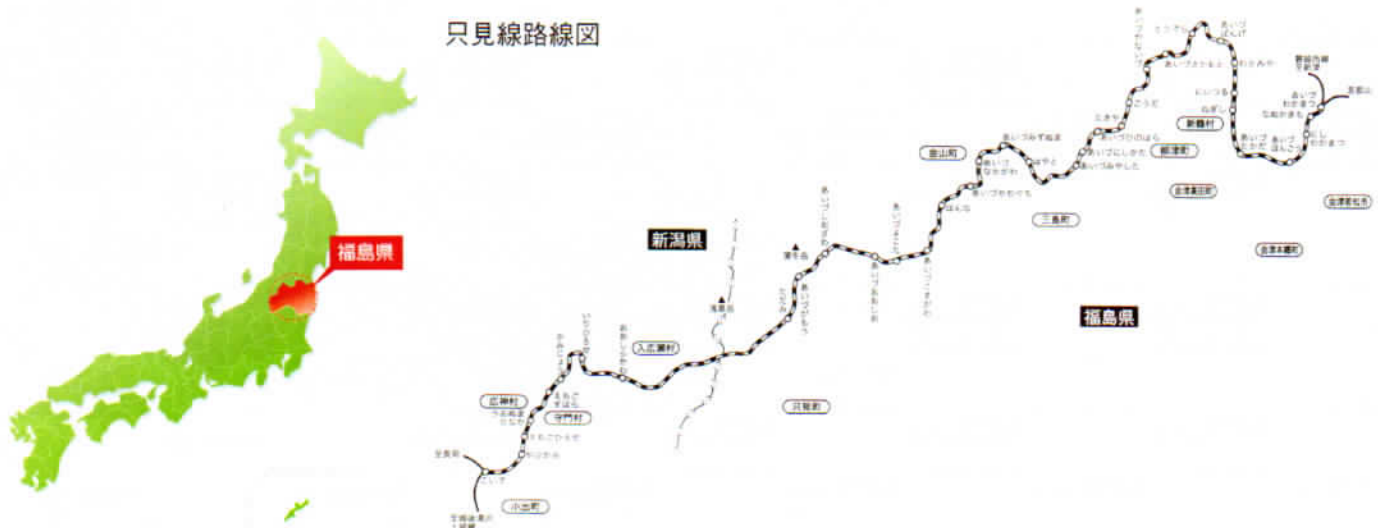
# 平成23年7月新潟・福島豪雨から6年 「只見線」復活に向けた福島県の取組

福島県生活環境部長  
尾形 淳一

## はじめに

福島県の会津若松駅と新潟県の小出駅を結ぶ  
全長135.2kmの路線（駅数 37 駅）

只見線路線図



# はじめに



3

# はじめに



4











# 東日本大震災の発災と 新潟・福島豪雨による被災

○平成23年3月11日

東日本大震災及び福島第一原発事故の発災

○平成23年7月

追い打ちをかけるように新潟・福島豪雨が発生

只見線は鉄橋の流出や土砂崩れによる線路の崩壊など、甚大な被害を受けました。

## JR只見線の被災状況と復旧に向けたこれまでの経緯

### 平成23年7月新潟・福島豪雨による只見線の被災

平成23年7月27日から30日の4日間にかけて、会津地方西部を中心に局地的な豪雨となり、降り始めから7月30日12時までの雨量は妻善山(只見町)で711mmに達した他、只見観測局(気象庁)では、29日の日雨量430.0mm、時間最大雨量69.5mm/hに達するなど、局地的に猛烈な雨が観測された。

JR只見線については、これら豪雨及び只見川の増水により、盛り土崩壊、土砂流入、橋台や護岸の洗掘が相次ぎ、特に会津川口～只見駅間は、橋梁の橋桁流失など甚大な被害となり、現在バスによる代行輸送となっている。



# 只見線復旧に向けた地元の取組

(只見線の復旧に向けた様々な取組)

- ▶ 県と会津17市町村が連携して要望
- ▶ 只見線応援団の設立・寄附金の募集
- ▶ 只見線の利活用（ツアー、車両ラッピング等）

11

# 只見線復旧に向けた地元の取組

## 只見線応援団

JR只見線全線復旧をめぐって



12



# 東日本大震災の発災と 新潟・福島豪雨による被災

○平成23年3月11日

東日本大震災及び福島第一原発事故の発災

○平成23年7月

追い打ちをかけるように新潟・福島豪雨が発生

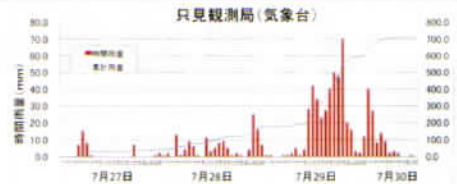
只見線は鉄橋の流出や土砂崩れによる線路の崩壊など、甚大な被害を受けました。

## JR只見線の被災状況と復旧に向けたこれまでの経緯

### 平成23年7月新潟・福島豪雨による只見線の被災

平成23年7月27日から30日の4日間にかけて、会津地方西部を中心に局地的な豪雨となり、降り始めから7月30日12時までの雨量は妻善山(只見町)で711mmに達した他、只見観測局(気象庁)では、29日の日雨量430.0mm、時間最大雨量69.5mm/hに達するなど、局地的に猛烈な雨が観測された。

JR只見線については、これら豪雨及び只見川の増水により、盛り土崩壊、土砂流入、橋台や護岸の洗掘が相次ぎ、特に会津川口～只見駅間は、橋梁の橋桁流失など甚大な被害となり、現在バスによる代行輸送となっている。







## 只見線復旧に向けた検討

(JR只見線復興推進会議)

・県、会津17市町村、新潟県、魚沼市、関係団体





# 只見線復旧に向けた検討

## (JR只見線復興推進会議検討会)

・県、沿線7市町

※国土交通省、JR東日本がオブザーバーとして参画

⇒只見線の復旧方法や利活用促進、只見線を活用した地域振興策等の具体的な検討を進めました。

15

## 路線別のご利用状況 2010年度路線別平均通過人員

○「平均通過人員」→ご利用されるお客さまの1日1kmあたりの人数

※2010年度鉄道統計年報より  
(只見線被災前のデータ)

JR東日本路線別の状況 (2010年度・在来線全67線区) (人/日)		
1位	山手線	1,060,497
2位	埼京線	700,801
3位	東海道本線	335,552
4位	横浜線	221,110
5位	総武本線	201,534
～		
63位	米坂線	424
64位	北上線	387
65位	山田線	377
66位	只見線	370
67位	岩泉線	29(※46)

全国のご利用の少ない路線(2010年度の下位10路線)			
JR線	(人/日)	JR線以外	(人/日)
山田線(JR東日本)	377	由利高原鉄道 ○	492
只見線(JR東日本)	370	わたらせ渓谷鐵道 ○	490
日高線(JR北海道)	329	東海交通事業	490
名松線(JR東海)	291	三陸鉄道(北リアス線) ○	480
予土線(JR西国)	248	津軽鉄道	455
木次線(JR西日本)	240	錦川鉄道 ○	399
留萌線(JR北海道)	182	長良川鉄道 ○	386
大糸線(JR西日本)	150	秋田内陸縦貫鉄道 ○	344
三江線(JR西日本)	66	三陸鉄道(南リアス線) ○	254
岩泉線(JR東日本)	29(※46)	紀州鉄道	242
		阿佐海岸鉄道 ○	89

只見線不通区間(会津川口～只見) 49

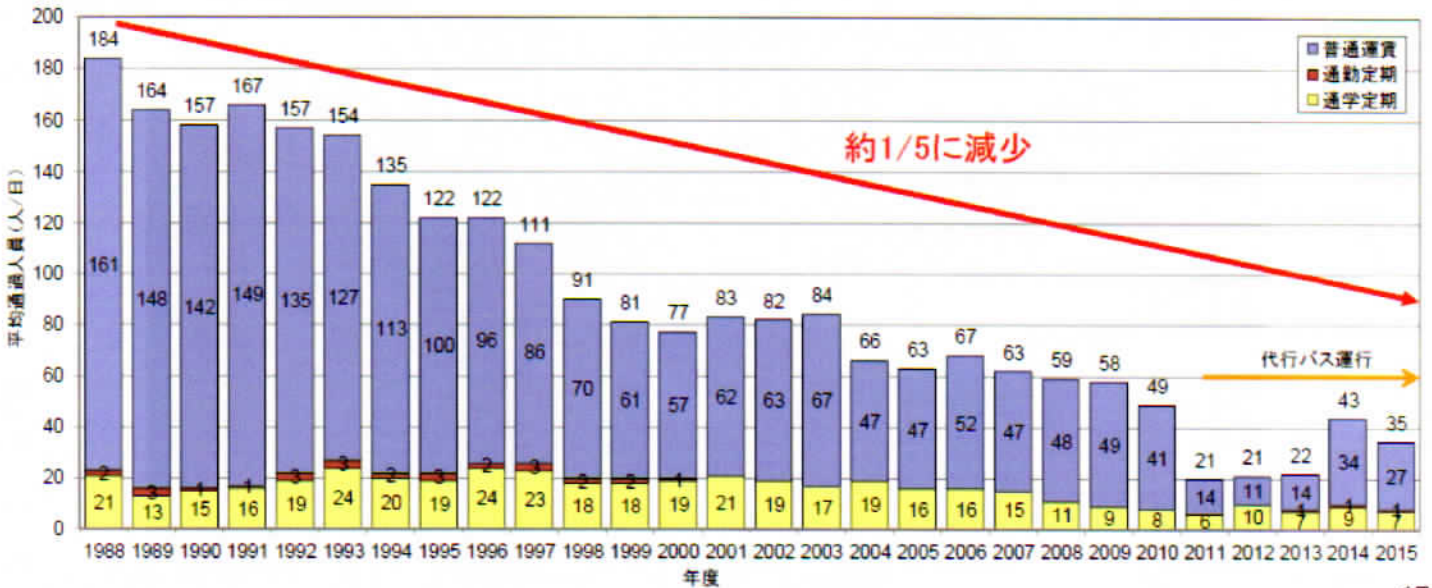
(参考)会津鉄道756人/日、野岩鉄道708人/日

※岩泉線の鉄道時代の最後の年(2009年度)の平均通過人員は46人/日

「○」は  
第三セクター



# ご利用状況の推移②・・・会津川口～只見 1988年度～2015年度



【JR東日本「只見線の状況について」】

## 只見線復旧に向けた検討

### (上下分離方式による鉄道復旧案)

- ・只見線を活用した地域振興を図ることができるものの、多額の復旧費と年間の維持管理経費が発生

### (バス転換案)

- ・地元負担は発生しないものの、地域のシンボルである只見線が失われる。



## 只見線復旧に向けた検討



19

## 只見線の復旧方針(上下分離方式)

(平成29年3月27日)

JR只見線復興推進会議において、只見線を上下分離方式により復旧することを地域の総意として決定



20



## 復旧に向けた今後の予定

只見線の全線復旧を見据え、3つの視点に立って、これまで以上の利活用に、取り組んでいきます。

- 1 住民による利用の促進
- 2 観光や教育旅行など新たな利用機会の創出
- 3 只見線を核とした地域振興

23

## 復旧に向けた今後の予定

県、沿線自治体、地域づくり実践者等で構成する只見線利活用プロジェクトチームを設立し、年内を目途に、計画を策定します。



沿線自治体、地元企業、住民等、これまで以上に地域が一丸となって、より効果的な取組を実行します。

24



## JR東日本の役割、保有物

上

列車の運転



列車の運転に専念

- 乗務員（運転士、車掌）、駅係員、車両等、運行に必要なものの所有

## 地元自治体の役割、保有物

下

鉄道施設保有

土地保有



- 線路や駅舎に係る土地等
- 線路、駅等の鉄道施設

21

○復旧費（総額約81億円）

<p>地元自治体 2/3 (約54億円)</p>	<p>JR東日本 1/3 (約27億円)</p>
----------------------------------	----------------------------------

○維持管理経費（年間約2.1億円） ※2009年度ベース

<p>福島県 70% (約1.47億円)</p>	<p>沿線市町 約29% (約0.61億円)</p>
----------------------------------	------------------------------------

↑  
非沿線市町村  
約1%  
(約0.02億円)

22



## 復旧に向けた今後の予定



25

## おわりに

**本当の意味での復興は、まさに今がスタートラインです。**

広域自治体である県として、2021年の全線開通を目指し、引き続き、只見線の利活用、さらには会津地域の振興に会津17市町村と一体となって取り組んでまいります。

26





日本の鉄道株式会社 向二日野